

公表:令和3年3月1日

実施時期 令和3年1月20日～1月29日 アンケート実施職員数9名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ た改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3	1	・あみいの機能訓練室だけでなく、キッズクラブの機能訓練室も活用している。	・朝の会から部屋を分けて活動を行う方向で検討する。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	2	0	・職員が兼務し、適切な数を配置している。 ・土曜日は月に1日から2日に増やし、児童数を分散した。 ・運転専属の職員を確保した。	・土曜参観日は今後も2日間実施する。 ・送迎については、今後も適切なドライバーを確保していく。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	3	1	・絵カード等を利用して視覚支援を行っている。	・視覚支援の方法について心理士の助言を受ける方向で進める。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	0	0	・消毒等を行い、清潔に心掛けている。 ・必要に応じ、パーティションを使用している。	・今後も継続して行っていく。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	2	0	・半年に一度、目標設定や振り返りを行っている。	・今後も継続して行っていく。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	1	・保護者の意見を元に、職員間で話し合いを行った。	・今後も継続して行っていく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2	1	・あみい支援に入る職員だけでなく、関わる職員は自己評価を行った。	・今後も継続して行っていく。

	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	4	・実施していない。	・今後、実施を検討していく。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	3	1	・オンラインの研修に参加し、研修の機会を確保した。	・今後、必要と思われる講師の研修を見つけていく。 ・各自、研修についての情報収集をしていく。 ・今後もオンラインの研修を活用していく。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	1	0	・保護者からの聞き取りと共に、NCプログラムに沿って、アセスメントを行い、課題を提供している。	・今後も継続して行っていく。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3	0	・まだ利用児全員ではないが、新版K式発達検査を実施している。	・新版K式発達検査を順次行っていく。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	1	0		
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	2	0		・定期的に会議で確認し、職員間の情報共有をしていく。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	・職員間で話し合い、活動プログラムを検討している。 ・心理師・OT・ST・PT等の専門職の助言もいただいている。	・今後も継続して行っていく。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	・職員間で話し合い、子供達が楽しめる活動や遊びを提供している。	・今後も継続して行っていく。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	1	1	・集団活動が少ないという助言があり、取り入れながら行っている。	・集団活動を更に取り入れ実施していく。

	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	4	0	・送迎もあり全員揃うのは難しいが、可能な職員間で行っている。	・参加できる職員で支援開始前に打ち合わせを必ず行っていく。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	0	・必ず行い、お子さんの様子等を共有し、次回の個別課題を検討している。	・今後も継続して行っていく。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	・記録を徹底しながら、次回の対応方法等も検討している。	・今後も継続していく。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1	0		・職員間で定期的に話し合いながら、行っていく。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	1	・開催される会議には出席する予定である。	・今後も積極的に参加するとともに、担当者会議の必要性があれば、相談員へ依頼していく。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	0	0	・保健師、相談支援専門員と情報共有を行いながら、支援している。 ・お子さんが利用を開始する園には園に連絡を入れている。	・幼稚園や保育所とも連携を頻回に取っていく。
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	3	0		
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	3	0		
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	3	1	・必要なケースについて、園の先生と情報共有を行った。	・今後も連携を取り行っていく。関係機関との会議の開催を検討していく。

連 携	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	5	2		・就学セミナーを行い、参加を呼びかける。 ・関係機関を集めた会議の開催を検討していく。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	3	・他の児童発達支援事業所と連携し、情報共有をした。	・今後も積極的に連携していく。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	4		・必要に応じ、プレスクールへの同行等を行っていく。
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	5	3	・さやかこども支援センターとして参加している。	・今後も積極的に参加していく。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	・ケアコラボを通じて、保護者へ様子を伝えている。 ・月に一度は面接を行い、状況や課題等を共有した。	・今後も継続して行っていく。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	5	2	1	・ペアレントトレーニングへの参加が必要と思われる保護者に参加を勧めた。	・今後も必要性があると思われる保護者には、参加を勧める。
保 護 者	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	・契約時に説明を行っている。	・今後も継続して行っていく。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	0	・面談を行い、児童発達支援計画について説明を行い同意を得ている。	・今後も継続して行っていく。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	・月に一度程度実施している。	・今後も継続して行っていく。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	5	・希望のあった保護者に対し、体験を話してくれる保護者を紹介した。	・必要と思われる保護者に対し、保護者会を提供していく。

こへの説明責任等	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	0	・面談時に要望等についても確認をしている。	・今後も継続して行っていく。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	子ども支援センターだよりを毎月発行し、予定や情報を発信している。	・今後も継続して行っていく。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9	0	0	・書庫には二重の施錠をしている。	・今後も継続して行っていく。
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	・家庭の状況や保護者に配慮をし、伝え方を工夫している。	・今後も継続して行っていく。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	6		・法人としての催し物を行っていく。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1	0		・今後も各訓練の実施を検討していく。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	・地震や火災を想定した避難訓練を行っている。	・今後も定期的に行っていく。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	6	2	0	・契約時に状況を確認している。	・定期的に確認をするとともに、保護者へも変化があれば伝えていただくように依頼していく。 ・職員間でも情報共有を密にする。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	2	5	1	・契約時に状況を確認している。	・今後、該当するお子さんがいれば、示書に基づき対応していく。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	0	・ヒヤリハットの事例を職員間で回覧して保管している。	・今後も継続して行っていく。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2	1	・準備はしているが、コロナ禍の為、実施していない。	・今後実施していく。

④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	5	0	保護者に説明を行っている。	身体拘束について検討し、保護者に了解を得る。
----	---	---	---	---	---------------	------------------------

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。